



死と喪失をテーマにしたゲームが及ぼす影響 ～若年者の自殺予防につながる新たな視点～

2024

9.1 Sun. → 9.30 Mon.

群馬県公式YouTubeチャンネル「[tsulunos](#)」において申込者限定で動画配信



東京大学大学院情報学環

特任研究員 **坂井 裕紀 氏**

お申込みはこちら →
9月20日(金)まで



お問い合わせ

群馬県こころの健康センター

☎ 027-263-1166

✉ kokoro@pref.gunma.lg.jp

講師プロフィール

- 所属** 東京大学大学院情報学環(特任研究員)
京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科(非常勤講師)
武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部(客員教授)
- 資格** 産業カウンセラー, 心理相談員
- 学歴** 早稲田大学大学院人間科学研究科健康福祉科学研究領域修了博士(人間科学)
- 専門** 公衆衛生学分野, 学習支援システム, 教育工学
- 論文** メンタルヘルス学習ゲームを用いたセルフケア研修が労働者のストレス反応とストレスコーピングの理解に及ぼす影響, 等
- 実績** 経済産業省, 地方自治体, 全日本空輸(ANA), KOMATSU, YKK, NTT-ME, 村田機械, アステラス製薬, スギノマシン, 等の組織で1,000回以上のワークショップや研修を実施
- 作品** メンタルヘルス教育ゲーム「ストマネfor Self-care」
RPG人事評価制度「クエスト人事」
金融学習ボードゲーム「Riskn × Taken」
二人称の死の疑似体験ゲーム「運命の出会いと別れ」
- 特徴** ゲーム要素を用いた教育およびヘルスケア

主催 群馬県こころの健康センター

共催 群馬県精神保健福祉協会

後援 日本精神科病院協会群馬県支部、群馬県医師会、日本精神科看護協会群馬県支部、群馬県精神障害者社会復帰協議会、群馬県精神障害者家族会連合会、群馬県社会福祉協議会、群馬県精神保健福祉士会、群馬県公認心理師協会、群馬県精神神経科診療所協会、群馬県社会保険労務士会、群馬県中学校長会、群馬県養護教諭会、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、NHK前橋放送局、上毛新聞社、群馬テレビ(株)、(株)エフエム群馬(順不同)